

4月12日(月)

我々は神を信じる

聖書朗読 ダニエル書3：1～18

心を尽くして主に抛り頼め。自分の悟りにたよるな。

箴言3：5

2012年の6月15日にニック・ワレンダはナイアガラの滝の上で綱渡りをしました。多くの人とその曲芸を直接見ましたし、テレビでも数千人以上がその様子を見ていました。彼は成功しました！そして、次回は岩を積んだ一輪の荷車を押しながら綱渡りしたいということです。その後、その荷車に乗りたい人を募集しました。石を積んだ荷車の綱渡りを見た後、あなたは自分の命を彼に預けられますか。私にはできません。

荷台に乗り込むことは簡単ですが、彼が荷車に乗った私を運び切ることができることと信じることは勇気のいることです。神様を信じることと祈りの力を信じることはこれととても似ています。祈ることは簡単ですが、神様に命を任せるといことは別の話になります。神様は信じるに足りるお方でしょうか。その通りです！神様は私たちが心から愛する人たちを導いて下さるお方でしょうか。その通りです！祈りは信じることを確かなものにします。私は神様が祈りに応えてくださると信じていますし、私はそれを経験してきました。「また、神の全能の力の働きによって私たち信じる者に働く神のすぐれた力がどのように偉大なものであるかを、あなたがたが知ることができますように。」(エペソ1：19)パウロははっきりこう述べています。「どうか、私たちのうちに働く御力によって、私たちの願うところ、思うところのすべてを越えて豊かに施すことのできる方に」(エペソ3：20)私たちの神様はなんでもできるお方です！私たちがなすべきことは、自分自身を神様に委ねて神様に動いて頂くことです。

聖歌 424

祈り 父なる神様、私はあなたを信じます。あなたに不可能なことは何もありません。あなたの変わることのない愛とお守りを完全に信頼して、私の恐れや心配をぬぐいさることができるよう助けてください。

イエス様のお名前を通してお捧げいたします。アーメン。

キャロル・ローズ

コロラド州 プエブロ

今日の力

2021年4月12日～4月18日

翻訳 ハンコック・真由美

編集 野口 恵美子

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

4月13日 (火)

強くあれ！雄々しくあれ！

聖書朗読 ダニエル3：19～30

強くあれ。雄々しくあれ。恐れてはならない。おののいてはならない。あなたの神、主が、あなたの行く所どこにでも、あなたとともにあるからである。」

ヨシュア1：9

なんという勇氣と信頼でしょう！故郷から遠く離れ住む青年3人、シャデラク、メシャク、アベデ・ネゴは、死にさらされてもアブラハムの神の信仰を固く守り抜きました。ネブカデネザル王は彼の建てた金の像を拜まないなら焼き殺すとシャデラク、メシャク、アベデ・ネゴを脅しました。しかし、神様は3人を救いました。

この同じ信仰と勇氣はイエス様にも見られます。ユダヤ人指導者は主が十字架にかかっている間、彼を嘲笑いました。しかしイエス様はそれに報復はせず、地上での使命を忘れませんでした。イエス様は「父よ、彼らをお赦してください。彼らは、自分が何をしているのかが分かっていないのです。」と祈りました。イエス様の使命は悪人を滅ぼすことではなく、救うことでした。イエス様の目的は、自分の思うことをするのではなく、彼を遣わした神様の意志を行なうことでした。

あなたは世界のある地域のクリスチャンたちのように、神様を信仰しているというだけで、死に直面はしていないかもしれませんが。しかし、神様を信じているというだけで、無視されたり軽蔑されたりするのを感じていませんか。その時は、イエス様とバビロンの3人のヒーローの模範に倣いましょう。迫害されてもやり返さずに、地上でのなすべきことを忘れずに迫害する人のために祈りましょう（マタイ5：44）。神様の愛と目的は、あらゆる状況の中で永遠の神様とともに立つ勇氣を与えてくれます。

聖歌 657

祈り 全知全能なる神よ、あなたの強さなしでは 私は弱く、あなたの知恵なしでは 私はサタンの嘘に騙されてしまいます。強く雄々しくあることのできる勇氣を与えてください。

イエス様のお名前を通して祈りいたします。アーメン。

リチャード・N・アディ
オレゴン州 グレシャム

4月14日 (水)

誠実な人生

聖書朗読 アモス8：4～6

欺きのはかりは主に忌みきらわれる。正しいおもりは主に喜ばれる。

箴言11：1

預言者アモスは、お金儲けがしたいがために 安息日が終わるのを待ちきれないビジネスマンについて書いています。そのために彼らは不正確な秤を使って客を欺いて商売しようとしました。客がその悪名高い手口を見破るのはほとんど不可能でした。彼らは羊毛の重さを簡単にごまかしました。

そのような手口は今日でも使われています。自動車修理工が修理にかかった時間は30分であるのに2時間分の請求をしたり、嘘の住宅保険を申請したり、税務署に正直に収入を申請しなかったりする人がいます。ほとんどの場合 誰にも気が付かれないという抜け目のない手口です。しかし、神様はご存知です。そして、もし論そのようなことを嫌っています（申命記25：13～16）。

神様は、人生でどんなに小さなことでも誠実な行いを喜んでくださいます。手抜き工事をしない大工さん。とことん助けてくれる教師。多めに渡されたお釣りをレジの人に返す女性。神様はそういう正直さをご覧になり喜ばれるのです。

讚美歌 368

祈り 親愛なる神様、誠実な人になる勇氣と力をください。言葉や行いで他の人を利用したりすることがありませんように。

イエス様のお名前によって祈りいたします。アーメン。

デイブ・ブランド
テネシー州 メンフィス

4月15日(木)

粗布をまともでも まとわなくても

聖書朗読 ヨナ3章

その月の24日に、イスラエル人は断食をして、荒布を着け、土をかぶって集まった。
ネヘミヤ9：1

粗布は、ヤギの毛でできたザラザラの手触りの黒い布です。灰とともに悔い改めのしるし、国を挙げての喪に服するし、救いの祈りの時に使われました。粗布をまとうことは、現代の私たちには珍しい話ですし、遠い昔の文化です。

公に自分の罪を悲しむ表現ですが、ニュースにもフェイスブックにも出てきません。しかし、旧約聖書には何度も出てきます。ヨブ、ダビデ、アハブ、ダニエル、そして大勢の人たちが粗布と灰で告白し悔い改めました。

マルチン・ルターはこう言いました。「罪を認めることは、救いの始まりである。」悔い改めと告白は、主に祈る私たちの個人的なデボーションの起点となります。神様はまたこう約束してくださいました。「わたしの名を呼び求めているわたしの民がみずからへりくだり、祈りをささげ、わたしの顔を慕い求め、その悪い道から立ち返るなら、わたしが親しく天から聞いて、彼らの罪を赦し、彼らの地をいやそう」

(Ⅱ歴代誌7：14)。

粗布は昔の習慣かもしれませんが、悔い改めを昔の習慣と思わないようにしたいものです。

讃美歌 269

祈り 親愛なる神様。私たちはあなたの前に罪を告白し、へりくだり悔い改めます。あなたの御霊に導かれて罪から離れあなたを探すことができますように。イエス様のお名前によって祈りをお捧げいたします。アーメン。

リサ・ラングフォード
テキサス州 ラボック

4月16日(金)

絶対に変わらない方

聖書朗読 マラキ書3：1～7

主であるわたしは変わることがない。ヤコブの子らよ、あなたがたは、滅ぼし尽くされない。
マラキ3：6

子どもの頃に住んでいた家を見に行ったら、全く違った姿になっていたという経験がありませんか。50年経った今でもその家は私を優しく迎えてくれます。バターを作るのにミルクをかき混ぜながらお祖母ちゃんが口ずさんでいた古い讃美歌が家の中でこだましています。

ボーイフレンドと私のイニシャルを刻んだ木はもうなく、一本の常緑樹が今も立っています。干ばつや嵐に耐え手入れもされずにそのままです。それは強靭さと不屈の精神を見せています。

時間お変化をもたらし、変化は時間をもたらします。しかし、絶対に変わることはないお方がいます。その方は誠実で真実です。今日も明日もそして永遠に信頼するに足るお方です。

祖母が従った神様への信仰は私にも引き継がれています。神様は、私の前の時代を生きた人たちに与えてくださったように私にも同じことをしてくださいませ。神様は絶対に変わることはないお方です。

子どもたちは みんなこう聞く。「天国ってどんなところ？」
大きくなった子どもたちはみんなこの世の栄光や美しさを求める。
——朝日が昇った空、夕日、罪のない素敵なこと、
魂を主のみもとに運ぶ歌——
答えを見つけるためにそのようなことを求める。
そして、ついに「目が見たことのないもの、耳が聞いたこともないもの」(Iコリント2：9)に辿り着く。

エミー・カーマイケル

讃美歌 512

祈り 親愛なる神様。あなたは全世代の神様です。あなたの誠実さと愛に感謝いたします。

イエス様の美しいお名前によってお祈りいたします。アーメン。

ジョアン・クレイトン

4月17日（土）

敵とも友になる

聖書朗読 マタイ5：43～48

しかし、わたしはあなたがたに言います。自分の敵を愛し、自分を迫害する者のために祈りなさい。天におられるあなたがたの父の子どもになるためです。

マタイ5：44～45

私の人生最初の敵は、小学3年生の時同級生だったティーシーでした。彼は私に徹底的に意地悪をしました。腕にパンチしたり、後ろから突き飛ばしたり、脅したり、私の新しいメガネをからかったり。どうしてそういうことをしてくるのか理解できませんでした。そこで、父親に相談しました。父は「ティーシーはお前や友達のことが羨ましいのかもしれないよ。仲良くなって見たらどうか。」

やりたくなかったのですが、実行してみました。すると、なんと！上手くいきました。特別にやったことはボーイスカウトに誘うことでした。数週間後には彼は「仲間の一人」になり、喧嘩っ早く不機嫌だった性格は消えていきました。

ティーシーの家庭環境についてだんだん知るようになりました。彼の母親はシングルマザーで、家はボロ屋でした。時々訪ねてくる父親は、彼と母親に暴力を働いていました。日によっては学校給食だけが唯一の食事であったことは容易に想像できました。私は彼に対する見方が変わりました。彼は私の隣人であったのです。

第二の戒めは、「あなたの隣人をあなた自身のように愛しなさい」（レビ記19：18）です。イエス様はそれが「敵のような隣人」にも当てはまるとおっしゃいました。神様はそういう隣人を愛しておられます。私たちも彼らを愛さなければなりません。

讃美歌 298

祈り 天のお父様、あなたは私たちがあなたの敵だった時でさえ愛してくださいました。あなたに倣って、あなたが私を愛したように私の敵を愛することができますように助けてください。

イエス様のお名前を通して祈りいたします。アーメン。

ポール・L・ワトソン
ノースキャロライナ州 ダーラム

4月18日（日）

何のために祈るのか？

聖書朗読 マタイ6：5～8

御霊ご自身が、言いようもない深いうめきによって、私たちのためにとりなしてくださいませ。
ローマ8：26

神様は私たちの必要をご存知で、御霊が祈りをとりなしてくださるのなら、祈りは何の為にするのでしょうか。私たちは、求め、探し、たたき…それらをする事により、与えられます。しかし、他の方法もあって、それが祈りなのです。

祈りは神様をお願いするだけのもではなく、私たちの考えをも変えるものです。私たちは自分で一番良いと思うことを神様に訴え状況を変えていただこうとします。しかし、私たちが神様に心を傾け、心を開き、神の御前でへりくだるならば、神様は私たちをも変えて下さり、本来そう見えるはずのものを見ることのできるようにして下さいませ。

それは自分の置かれている状況を変えるというばかりではなく、その状況の見方を変えるものでもあります。あなたは、人生において、恐れも困難も痛みも無ければ、全てが上手くいくと思いませんか。私たちが心から望むことは、神様と祈りによって会話し、神様と深い関係を築くことです。そして、それは状況に左右されません。

神様をお願いすると同時に、神様を知り、神様にその状況を知って頂くことです。私たちは私たちの必要を神様に願いますが、神様はそれ以上のすばらしいものを下さいます。私たちが祈ることにより、神様はその祈りの中にご自身を現わして下さいませ。また、私たちが祈ることを通して、私たちが神様の子どもであるということにより深く気付かせて下さるのです。

讃美歌 310

祈り 父よ、大いなる期待を持って祈ることができますように。特にあなた様に大いに期待できますように。

イエス様のお名前によって。アーメン。

チャック・ブライアント
テキサス州 ラボック